

# 令和8年度 信頼される学校であるための行動計画

県立四日市南高等学校

南高生・保護者等をはじめ、広く県民から信頼される学校であるために、私たち教職員自身が「引き出す教育」の体現者としての自覚と高い規範意識を持ち、法令や服務規律を遵守することはもとより、互いをリスペクトし、支え合う組織文化を醸成していくことが大切です。

## 1 本校の現状と課題

本校は全日制普通科の大規模校であり、進路実現に対する期待の高い学校です。ベテラン層の豊富な経験とミドル・若手層の瑞々しい感性が融合する過渡期にある中、年6回の個人面談をはじめ、きめ細やかな学習支援、進路希望実現に向けた支援に取り組んでいます。

信頼される学校であり続けるために、法令遵守に留まらず、教職員が「受援力」を発揮し、悩みや課題を一人で抱え込まずに共有できる「心理的安全性」の高い学校運営を目指しています。

## 2 行動計画

### (1)教職員の服務規律確保のための啓発

- ①各自の自己目標設定において、コンプライアンスに関する内容を意識し、管理職との面談時に確認します。
- ②学校生活アンケートを年2回(7月、12月)実施し、生徒の安全・安心を最優先した環境づくりを推進します。
- ③服務規律の確保や法令遵守の意識向上のために、コンプライアンス・ミーティングを年1回以上(4月)実施します。
- ④公開授業やホームページ、「探究活動発表会」等を通じて活動を可視化するとともに、学校関係者評価委員やPTA 役員との積極的な対話を通じて取組の改善につなげます。

### (2)教職員が心身ともに健康で、前向きに業務に取り組める環境づくり

- ①心配事や気になる兆候について、速やかに「ヘルプ」を出し合い、組織として判断・対処できる「相互依存のネットワーク」づくりを進めます。
- ②学びの質向上および、校務効率化を両立させる ICT 活用を推進し、教職員が「南高生と向き合い、可能性を引き出すこと」に注力できる環境づくりを進めます
- ③定時退校日(月1回)、部活動休養日(週1日以上)、学校閉校日を設定するとともに、会議時間の短縮を図り、教職員が心身ともに健康で、やりがいを持ちながら意欲的に職務に専念できる環境づくりを進めます。